

歯科材料 07 歯科用ワックス
一般医療機器 歯科用ベースプレート (34808000)
ジーシー シュールプレート

【形状・構造及び原理等】

種類 : ベースプレート
形状 : 板状



種類 : 2 種類＝上顎用、下顎用（厚さ 1.45mm）
1 函 : 12 枚入（各種類別）

主成分 : 熱可塑性樹脂（セラック）

原理 : 加熱することにより軟化し、可塑性を有する状態になった後、冷却することにより加熱前の硬い状態に戻る。

特性

項目	規格	参考値
破折強度 (23℃)	19.6 N/mm ² 以上	32.8 N/mm ²
伸び (37℃)	5%以下	0%

(試験方法 ; JIS T 6510)

【保管方法及び有効期間等】

[保管方法]

- ・本品は、室温で保管する。
- ・本品を高温となる場所（ストーブの側、直射日光の当たる場所など）に放置しない。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売元 : 株式会社ジーシー

発売元 : 株式会社ジーシー

住所 : 〒113-0033
東京都文京区本郷 3 丁目 2 番 14 号

電話番号 : (お客様窓口) 0120-416480

【使用目的又は効果】

熱可塑性樹脂（セラック）を主成分とし、咬合堤の築盛又は試適用義歯作製の基礎となる土台を作製するために使用する。

【使用方法等】

- 1) 最初に石こうで作製した模型を湿らせます。これは本品が模型面に融着するのを防ぐためです。
- 2) 次に、本品をブンゼン燈又はアルコールランプの火炎上にかざして数回反覆通過させて軟化適合させるか、又は始めから模型上に本品をおき、ブローパイプのやわらかい炎を全面にあてながら、自重で本品が模型面に適合するのを待ち、軟らかいうちに外形線に合わせてハサミで余分な部分を切りとります。
- 3) なお一層充分に適合させるには、模型上に圧接したまま火炎上を通過させるか、又はブローパイプで軽く加熱しながらよく圧接します。この場合、親指、示指及び中指を使って口蓋側又は舌側の唇頬側から歯槽堤を挟み込むように圧接すればより効果的です。
- 4) 冷却後床用ヤスリで辺縁を仕上げます。下顎特に前歯部に残存歯がある場合には、前歯部の舌側の仮床部を厚めにして補強することがあります。この場合には、この部分だけ本品を二重にすると効果的です。
- 5) 同様に、仮床の辺縁を補強するためには、始めから床外形線より広めに本品を裁断しておき、周辺を加熱しながら 2～3mm 反転してよく歯槽部に圧接すれば、床の外形を厚くするとともに辺縁がなめらかに形成されます。

[使用方法に関連する使用上の注意]

- 1) 本品を加熱する際、火傷をしないよう注意すること。

【使用上の注意】

- 1) 重要な基本的注意
 - ①本品に対して、発疹、皮膚炎などの過敏症の既往歴のある患者には使用しないこと。また、使用により過敏症を起こしたときは、使用を中止し、すぐに医師の診断を受けること。
 - ②本品は、【使用目的又は効果】に記載の用途以外には使用しないこと。
 - ③本品は、歯科医療有資格者以外は使用しないこと。